

# 平成30年秋の緑綬褒状伝達式を 執り行いました

平成30年11月29日（木）、日向市役所会議室において、「細島地区区長公民館長会」に対する平成30年秋の緑綬褒状伝達式を執り行いました。

「細島地区区長公民館長会」は、細島港周辺の9つの地区（自治会）で構成され、お互いに助け合い、快適なまちづくりを行うため、地域の清掃活動などの生活環境の整備、災害に備えた防災訓練など地域を挙げて様々な活動を行う団体です。

その活動の一つとして、細島港における市民花火大会後の清掃活動、御銚ヶ浦海水浴場及び周辺道路の清掃活動・草刈り、流木等漂着時の清掃活動などを40年以上も前から定期的・継続的に行っており、九州地方整備局長表彰(H15)、国土交通大臣表彰(H27)の受賞を経て、今般、長年にわたる社会奉仕活動の功績が認められ、褒状を授章されました。



（左 村岡九州地方整備局副局長、右 小野田 理事長）



（後列左から 甲斐 市議会議長、十屋 日向市長、村岡 副局長、沖田 連合会会長）  
（前列左から 高田 副理事長、小野田 理事長、松葉 理事）

当日は、日向市長、日向市議会議長、日向市区長公民館長会連合会会長ご臨席のもと、村岡九州地方整備局副局長より、受章者代表の小野田理事長に褒状が伝達されました。

村岡副局長、日向市長の祝辞の後、受章者より、「ふるさと細島を愛する気持ちで活動を引き継いでこられた諸先輩方の活動があったからこそこの授章であり、これからも活動を継続し、細島地区一丸となってまちづくりに寄与したい」と、謝辞があり、最後に記念撮影を行い閉式しました。